

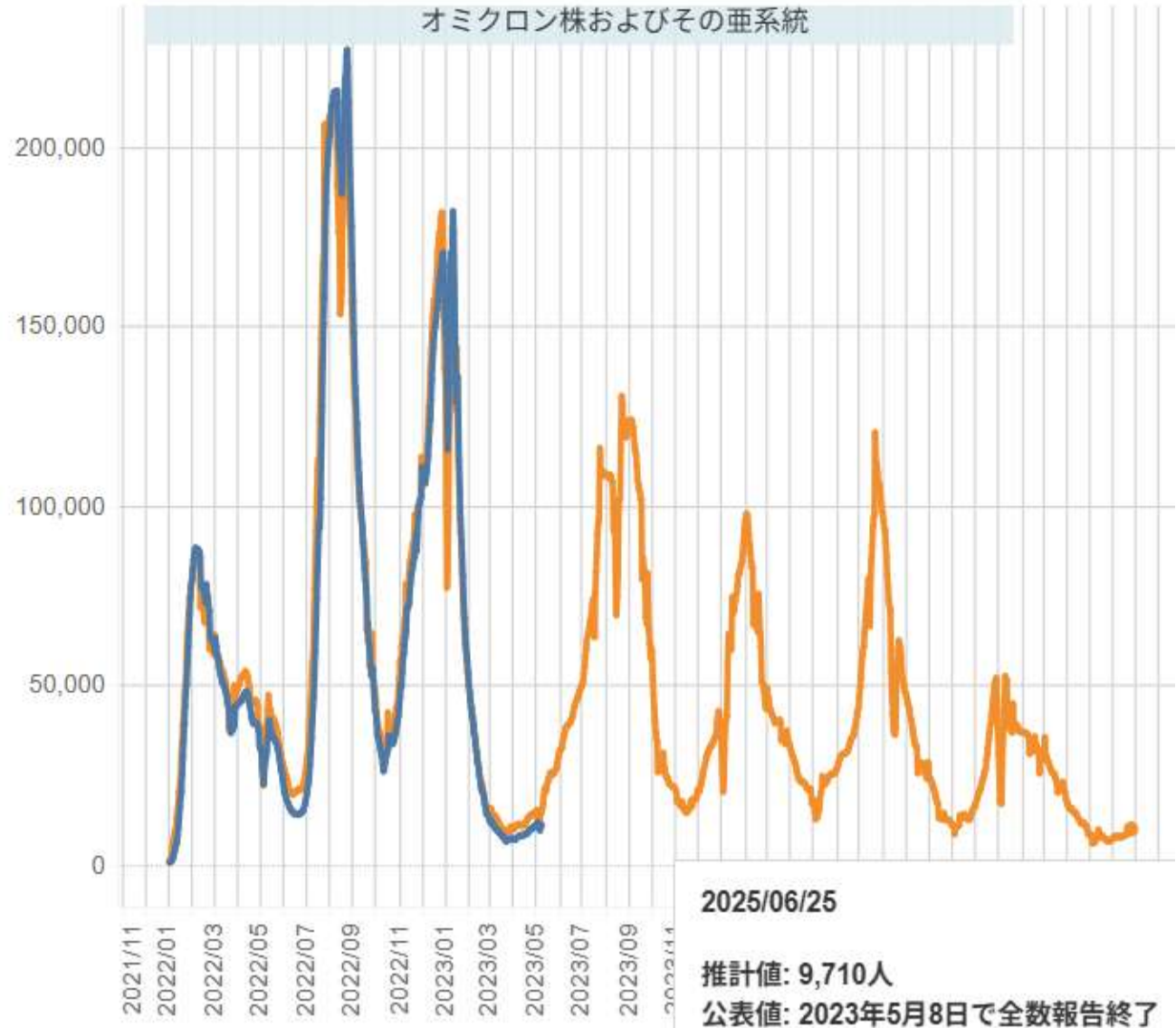
世界を知る

2025.06.27

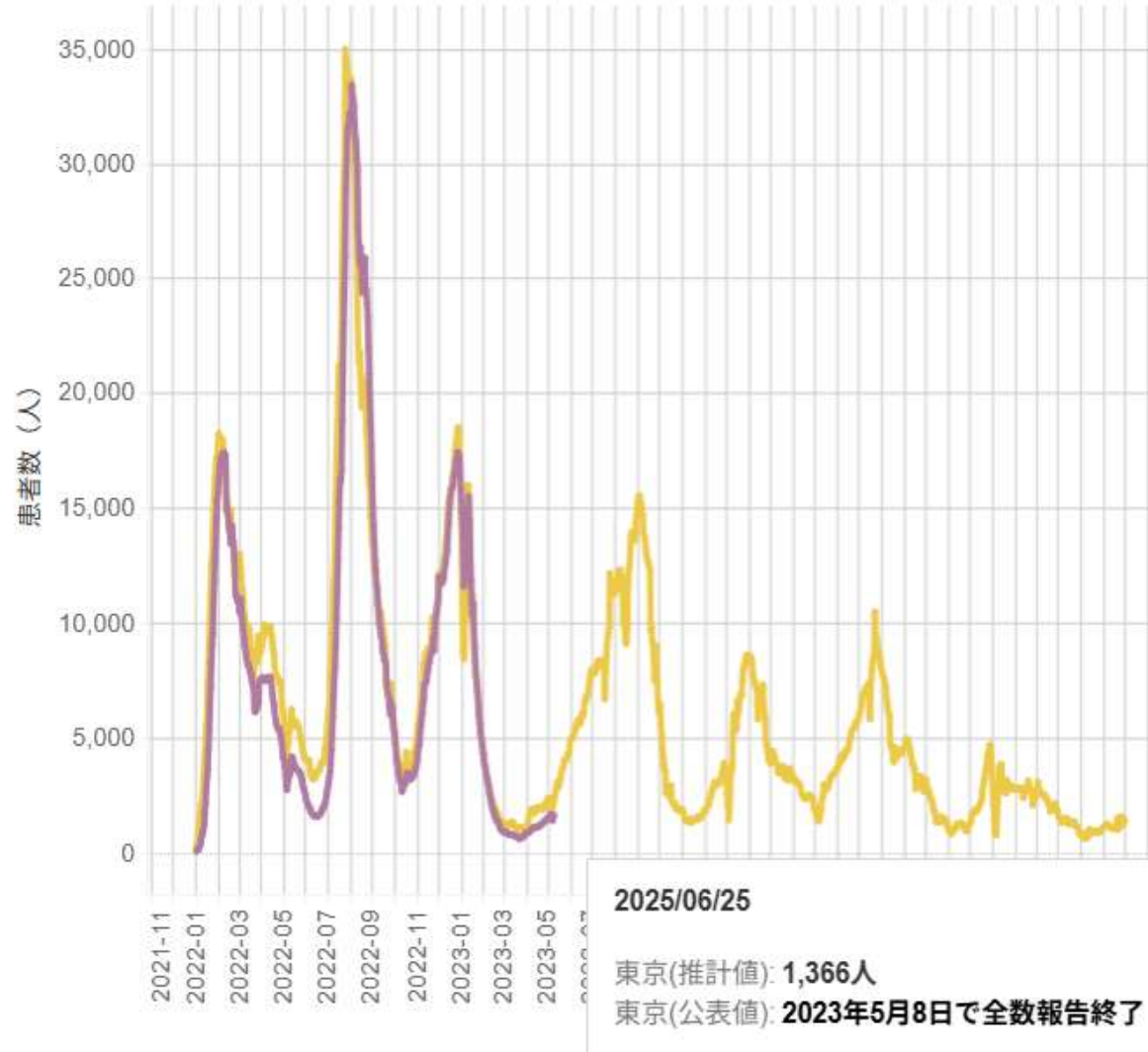
新型コロナ患者数推移【全国】

2022/01/01 2025/06/25

公表値 推計値



東京(公表値) 東京(推計値)



この植物が話題に

バイカルハナウド



高さ2～5mにもなる
危険外来植物

外来種バイカルハナウト ジャイアント・ホグウィート

- 原産地は中央アジア
- 19C 観賞用としてイギリスに持ち込まれる
- 今回北海道大学校内で複数株が確認された
- 種子が輸入品などにくっついて持ち込まれたか
- 茎を傷つけた時に出る樹液が猛毒
- 植物性光線皮膚炎を起こす
- 樹液が付くと水疱になり場合によっては長く痕が残る
- 目に入ると最悪失明に至るとも言われている

自民党最大派閥安部派が解散

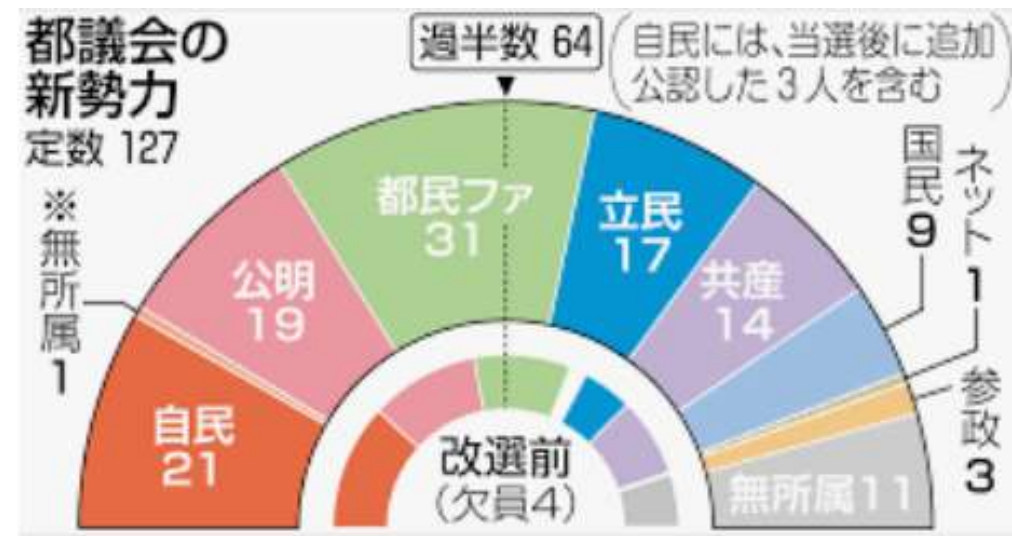
- 政治資金問題が解決しないまま安部派が政治団体の解散届を提出した
- パーティー収入不記載問題で昨年1月に解散を決定
- やっとで事務処理が終わったということで解散に



- 安部明恵夫人の動きが話題になっている
- 安部氏の活動を高く評価してくれる方々からの支援
- AIで安部氏を作って、それを伴って講演活動を行う
- 台湾の李登輝氏が同様の活動を行っている

都議会議員選挙が終了

- 投票率47.6% 前回より+5.2%
- 自民党が議席を9減らす
- > 裏金問題で謝罪
- 都民ファーストが第一党に
- 国民民主・参政党が初議席を獲得
- 石丸伸二氏が率いる「再生の道」は当選者0
- > 公募で選ばれた42人が立候補
- > 国政選挙にも進出すると言うが



ウクライナ、またしてもロシア領内で破壊工作に成功:こんどは飛び地のカーニングラードで

ウクライナによるロシア領内での破壊工作が相次いでいる。6月14日未明にも、ロシアの飛び地カーニングラードの変電所が攻撃され、軍事工場や基地への電力供給が遮断された。ロシア側の損害は500万ドルに及ぶとも言われている。ウクライナ国防省情報総局内部からの情報によると、今回のカーニングラードでの破壊活動に従事したのはウクライナの情報機関や保安庁に所属する作業員らだったという。この作戦でカーニングラードの電力を遮断したことで、ロシアに対して与えた損害は500万ドルほどとも言われている。『キウ・インディペンデント』紙によると、作戦部隊はまず工場を変電所の変圧器から切り離し、それから変電所に放火したという。この破壊活動の様子とされる動画もSNS上で出回っている。画質は悪いものの、変電所から冷媒が漏れ出ているところや、ウクライナの破壊活動によって炎上する様子が収められている。『キウ・ポスト』紙の取材に応えたある匿名の人物はこう語っている:「もはやロシアに銃後は存在しない。西であれ東であれ、あるいは地球上のどこであれ」その人物はさらにこうも語っている:「ウクライナとの戦争に関わったロシアのものはすべて燃え、沈み、破壊される。どれだけ守ろうと、どこにあらうとだ」『ユーロマイダン・プレス』いわく、6月15日時点ではロシア当局も地元当局も、停電や攻撃についてなにも述べていないという。だが、仮にこの攻撃が事実だとすれば、ウクライナはいままでよりもさらに一步踏み込んだ行動に出たことになる。

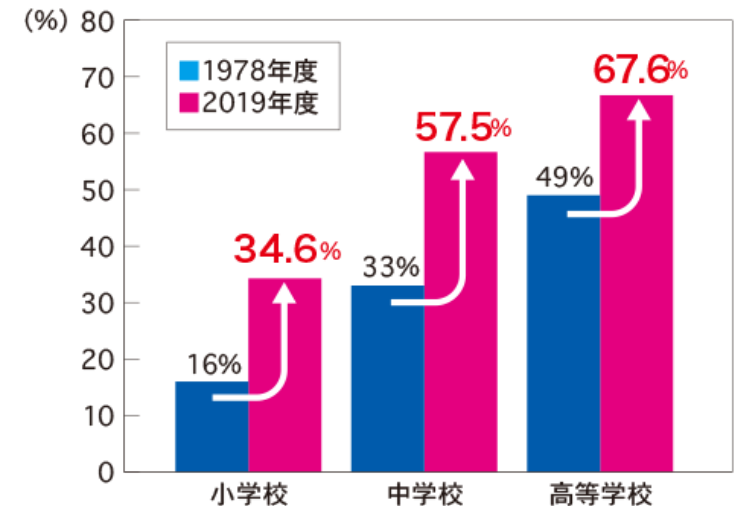
- ウクライナの破壊工作はロシアの飛び地カーニングラードにも及ぶ
- 変電所を破壊
- 軍需工場や基地への電力供給をダウンさせた
- ウクライナ側はロシアの様々な部分が攻撃対象であると宣言
- 今後も同様な攻撃があることを示唆

現代社会の問題点（教育）

IT化が進むことで起きること

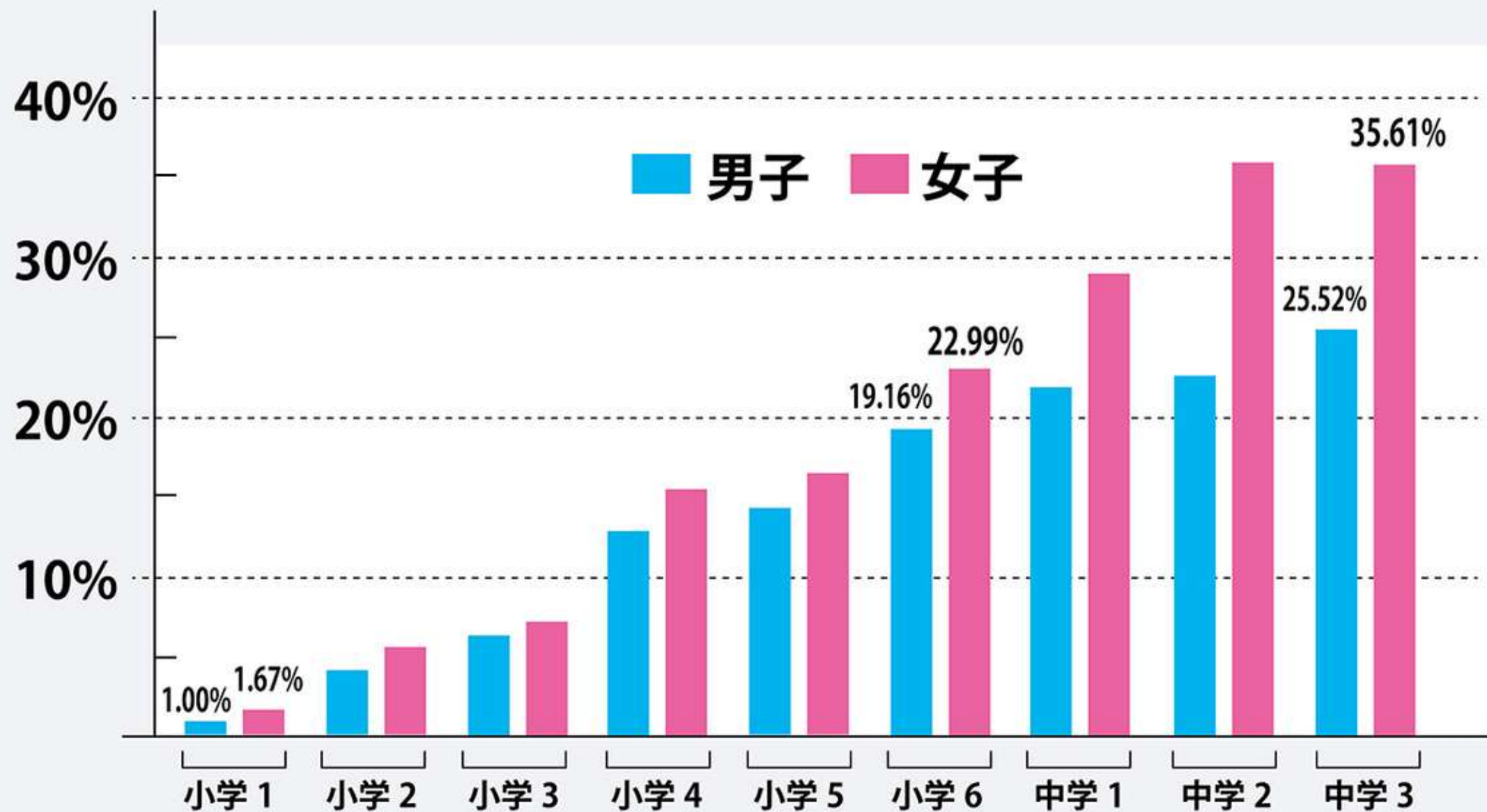
- 今小学生の視力低下が問題になっている
- 小さい時からタブレットやゲーム機を使っている
- 小さな画面を近距離から長時間見続けている
- 裸眼で授業を受ける＝0.6以上
- マサイ族の人たちの視力は4～5
- 現在は1.5以下になっている
- 原因は生活習慣の変化
- 近視進行を遅らせる目薬開発

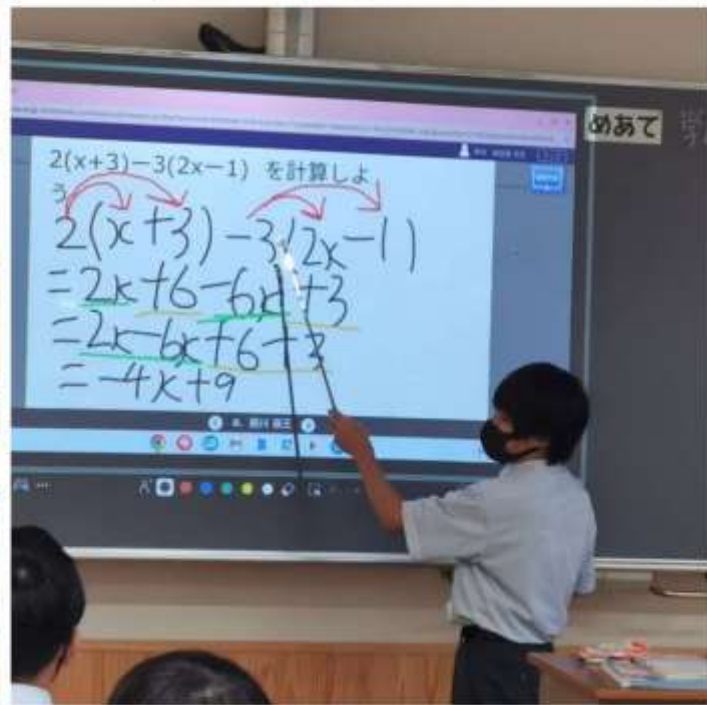
裸眼視力1.0未満のこどもの割合



データ：文部科学省 学校保健統計調査

【裸眼視力 0.3 未満の小中学生の割合】2021 年度





IT化進むことで起きること

- 簡単に調べることが出来る
- 新しい情報を得ることが出来る
- 映像を使ったりすることで理解が深まる
- > VRの利用
- 関連した項目を使って広がりのある勉強ができる
- 自分の考えを他に知らせることが簡単に出来る
- 発信する力などを効率的に身に着けることが可能
- 遠隔地と同時に授業展開が出来る

その中で問題も生じてきている

- 先週(6/21)の読売新聞の編集手帳
- 五十音の順番を忘れてしまう学生がいる
- > 電子辞書に調べたい語を入れるだけ
- 紙の辞書は調べたい語だけでなく周りにもあるものも自然に目に入って来る
- 現在NHKで放映している「舟を編む」辞書作りの話
- 新明解国語辞典＝潮干狩りに行ったがたいして収穫がなく「行った甲斐(貝)がなかったよ。との文例

簡単な文章すら読めない社会人が大量発生したのは“ゆとり教育”のせいだった？…AI時代にこそ必須になる《シン読解力の重要さ》

国立情報学研究所教授新井 紀子氏が警告

新井氏は、シン読解力不足の背景には教育現場の変化にあると指摘する。「ゆとり教育以来、『トレーニング＝悪』という風潮が強まり、教科書の読み方を教える機会が失われたことが大きいです。子どもの自由な発想や子どものやりたいこと、興味関心を惹くようなことを中心にさせようという流れも強くなっています。

授業では教師が手作りのプリントを配布し、生徒同士の話し合いを重視する一方で、『見開き2ページで授業が進む』という教科書の基本構造すら知らない生徒が増えています。そもそも、教科書を使って授業をしている学校が少ないのです。教科書の構造を知らなければ、本文と資料と地図を照らし合わせて、読み解くこともできません」

新井氏によると、教科書を使わずに、その教科書の内容と同等のものを上手く教える授業をすることが重要だと考える教師が多いという。

「教科書よりもわかりやすくして、子どもたちの学習意欲を掻き立てたり、意見を引き出せたりしやすくする教師たちの工夫を否定はしません。ただ、その反動で教科書が読めなくなったことに加えて、文章を書かせる授業も減っています」

- この記事を読んで自分を指していると感じた
- 教科書を使わない授業
- 教科書2ページで授業が進むことを知らない
- 生徒たちの学習意欲を引き出しているという驕り
- 教科書を読めず文章が書けなくなっている
- 文章の構成力や論理的思考を育てる機会が失われ、読解力も育ちにくなってしまう

興味ある方は＞リーディングスキルテスト (RST)

- 教科書や辞書、新聞などで使われる「知識や情報を伝達する目的で書かれた自己完結的な文書」を読み解く力を測定・診断するツール
- 「シン読解力」とは、教科書や辞書、新聞などで使われる「知識や情報を伝達する目的で書かれた自己完結的な文書」を読み解く力
- 例題
- 以下の文を読みなさい
- ガソリン車からEVへの大転換「EVシフト」は、自動車部品の製造に欠かせない工作機械にとって、EV部品の増産に向けた設備投資や、新たな加工に対応する為の機械更新といった大きな需要が期待できる機会だ。
- この文脈において次の文の空欄に当てはまる最適なものを選びなさい
- 大きな需要を期待できるのは()である。
- ①EVシフト ②工作機械 ③EV部品の増産 ④設備投資

アメリカのイラン攻撃

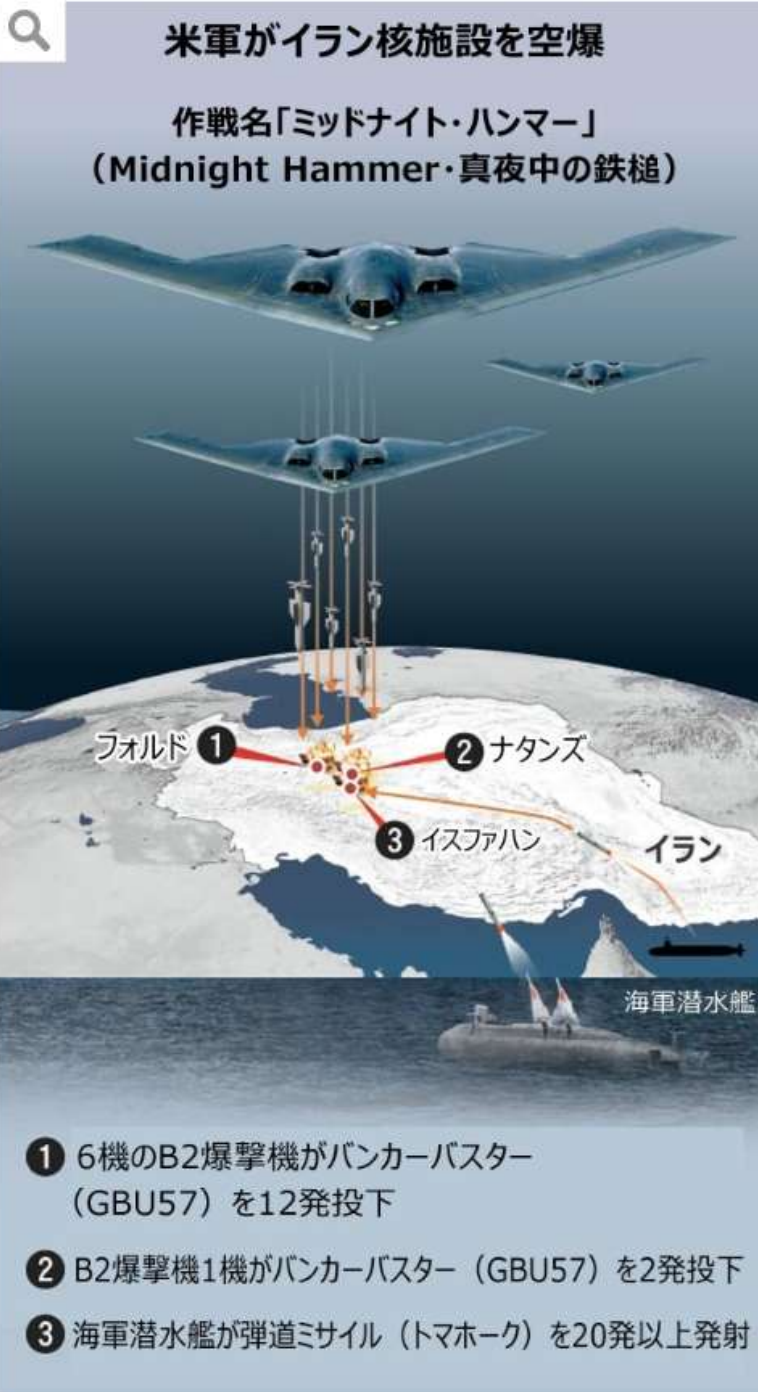
米軍、イラン核施設攻撃 トランプ氏「完全破壊」

米軍はイラン時間 2 2 日午前 2 時半（日本時間午前 8 時）ごろ、イランの核施設を攻撃した。対象は中部フォルドゥを含む三つの核施設。トランプ米大統領は米東部時間 2 1 日夜、ホワイトハウスで国民に向けて演説し、主要核施設が「完全に破壊された」と述べた。米メディアによると、米軍がイラン本土を直接攻撃したのは初めてで、特殊貫通弾（バンカーバスター）で地下施設を攻撃した。イランは報復の構えを示した。中東の米軍基地を狙い戦火が拡大する恐れがある。中東情勢は重大局面に入った。

攻撃したのは他に中部ナタンズとイスファハンの施設。イラン当局は、フォルドゥのウラン濃縮施設が攻撃を受け、一部が損傷したと明かした。

トランプ氏は演説で、イスラエルのネタニヤフ首相と緊密に連携していたとし「イスラエルの脅威を取り除くため大きく前進した」と述べた。イランが中東の平和構築に協力しなければ「将来の攻撃はさらに強大なものになる」と警告した。

- 22日アメリカ空軍のB2爆撃機7機がイランの核施設を攻撃
- 14発のランカーバスター弾を使用し完全に核施設を破壊したと発表
- この前に攻撃するかは2週間以内に判断と発表
- 大統領の指示によってアメリカ本土から」往復36時間の長距離出撃



- アメリカは政権担当党によって対応が異なった＞民主:交渉 共和:圧力
- イスラエルは上手くトランプ大統領を抱き込むことが出来た
- トランプ大統領は「イランの核開発はいかなる代償を払っても阻止する」
- イランの核開発を止められなかった時
中東での核拡散ドミノが起きる
- 長距離を一気に飛んで14発のランカーバスターを使用した
- 潜水艦からはトマホークを発射

イラン核施設「破壊できず」 情報機関、大統領主張と相違―米分析

米CNNテレビは24日、米軍が22日に行ったイラン核施設3カ所への空爆の被害状況をまとめた情報機関の初期分析を報じた。空爆が主要部分を破壊できず、核兵器開発に要する時間をわずか「数カ月」遅らせただけにすぎないと指摘した。

トランプ米大統領は空爆後の演説で「完全かつ全面的に破壊された」と発表。この主張との相違が浮き彫りになった形だ。ヘグセス国防長官はCNNに「空爆が損害を与えなかったと主張する者は大統領と成功した任務を傷つけようとしているだけだ」と反論した。

米軍はイラン中部フォルドゥ、ナタンズ、イスファハンの核施設を地下貫通型の特殊爆弾「バンカーバスター」や巡航ミサイル「トマホーク」で攻撃。だが、大きな損害を与えたのは地上施設に限定され、地下施設にあったとされる遠心分離機や高濃縮ウランは除去できなかったという。

米紙ニューヨーク・タイムズ（電子版）によれば、イラン側は空爆前に備蓄していた濃縮ウランを別の施設へと移動。空爆対象とならなかった機密性の高い核施設に移していた可能性がある。報道された分析は、米中央軍の「戦闘損害評価（BDA）」に基づき、国防総省の国防情報局（DIA）が初期評価として作成。新たな情報に伴い、内容が修正される可能性がある。

- アメリカが行った今回の攻撃の成果についてニューヨークタイムズの記事
- アメリカ中央軍の情報機関の分析を報道
- 主要部分の破壊は出来ず核兵器開発を多少遅らせる位の成果
- 備蓄した濃縮ウランは移動させていた

トランプ^o大統領の対応

- トランプ^o大統領は国内の情報網が発表する内容を信じない
- > イランは核兵器は持たず製造するという命令もない
- > 今回の攻撃に対しても十分成果を上げることが出来なかった



- トランプ^o大統領は「華々しい軍事的な成功を上げた」
- フェイクニュースを信じるな
- > 史上最も成功した軍事攻撃の1つをおとしめようとする企てだと批判

トランプ氏「彼女は犬のように追い出されるべき」… CNN記者実名に言及

米国のトランプ 米国政府が、イランの核施設破壊が制限的という
マスコミの報道に対して大々的に反論に出た。米軍のイラン核施設
攻撃を決断したトランプ 氏の業績を守るために、トランプ 氏本人
をはじめ情報当局のトップやホワイトハウスなどが世論戦に乗り
出した。トランプ 氏は25日（現地時間）、オランダ・ハーグで
北大西洋条約機構首脳会議出席後に開いた記者会見で、イラン核
施設が完全に破壊されたと繰り返し主張した。

トランプ 大統領はこれに先立ち、21日米軍のイラン核施設空爆直
後から核施設が完全に破壊されたと明らかにしたが、CNN放送や
ニューヨーク・タイムズなどが24日に国防情報当局の報告書を引
用してこれに対して疑問を提起した。これらメディアは国防情報局
（DIA）の初期評価に基づいて米軍とイスラエル国防軍の相次ぐ攻
撃にも濃縮ウランなどイラン核プログラムの核心要素が完全に破
壊されていないとし、イラン核プログラムは数カ月後退したと伝
えた。これに対してトランプ 氏は25日、ソーシャルメディア「
トゥルース・ソーシャル」に該当の報道を行ったCNN記者の実名
に言及して「彼女は直ちに非難を受けてCNNから『犬のように』追
い出されなければならない」というコメントを載せた。類似の報
道をしたニューヨーク・タイムズに対しては記者の実名は公開しな
いまま「本当に悪く、病にかかった人々」と批判した。

- トランプ 大統領は情報出した記者にかみつく
- 自分が説明したことは正しい
- 中途半端な情報を基に報道したことに罪あり
- 記者は責任を取るべき
- 情報を出した国家情報局も追加情報で核施設は破壊されたと訂正

停戦までの動き

23日 電話で戦闘を終わらせたいと伝える

24日 アメリカ イスラエル イラン
カールが水面下で交渉開始

トランプ大統領が6時間後停戦が始まると発表



21日 イランを攻撃した直後に
停戦に向けて本格的に始動

23日 カールのアメリカ人に屋内
に避難せよと指示

カール上空にイランのミサイル飛来
全て迎撃される

＞実際にはその後も散発的に攻撃がある



イランがミサイル攻撃
を止めればこれ以
上攻撃はしない



報復攻撃してからでな
ければ外交は不可能
実際に攻撃を実行
その直後にこれ以上
の攻撃はしないと通告

共通点は3か国とも
勝利したと発表

取り込みに成功した



情報はイスラエル側からもたらさ
れてる > 自国の分析は無視

政権転換を期待
来週には直接協議
核開発を停止せよ



~~暗殺計画を指示~~

核関連問題全て無しに

再攻撃のリスク大

ガザ対策に注力と発言



孤立無援の中でどう
核開発を続けるか
政権の存続に注力



市民を味方につけ
なければ見放され
てしまう

トランプ大統領が「彼らは停戦を破った」と非難 イスラエルとイランの緊張続く イスラエルは「さらなる攻撃控える」と発表

アメリカのトランプ大統領は24日、イスラエルとイランの停戦合意について「双方が停戦を破った」と非難し、合意を守るよう強く求めました。

イスラエルとイランは24日、トランプ氏が発表した停戦を受け入れたと発表しましたが、その後、イスラエルはイランが合意に違反したとして、首都テヘランのレーダー施設を攻撃するなど緊張が続いています。

こうした中、トランプ大統領は24日、「彼らは停戦を破った」と双方を非難し、特にイスラエルに強い不満を述べました。

アメリカ・トランプ大統領：

合意成立直後にイスラエルが攻撃を開始したのは気に入らなかった。攻撃は必要なかったし、報復が強かったことも気に入らなかった。また、トランプ氏は「イスラエルを落ち着かせないといけない。攻撃をやめさせるよう交渉を試みる」と強調しました。

トランプ氏はその後、イスラエルのネタニヤフ首相と電話で会談し、イスラエルの首相府は声明で「さらなる攻撃は控える」と発表しました。

また、イランメディアによりますと、イランのペゼシュキアン大統領も24日、「イスラエルが停戦合意を破らなければイランは停戦を破らない」と述べていて、停戦が維持されるか注目されます。

• 停戦を宣言したトランプ大統領

• その後にイスラエル・イラン双方が攻撃を継続している

• トランプ大統領は激しい口調で非難

• 特にイスラエルに対しては強く非難した

• 自分の思いが実現されていない

トランプ氏、日本への原爆投下になぞらえイラン核施設攻撃を正当化「戦争を終結させた」

ドナルド・トランプ米大統領は25日、米軍によるイラン核施設攻撃を第2次世界大戦中の広島と長崎への原爆投下になぞらえて正当化し、「戦争を終結させた」と述べた。

トランプ氏はオランダ・ハーグで北大西洋条約機構

(NATO) 首脳会議の閉幕に際し、「実際、広島と長崎を見れば、あれも戦争を終結させたことが分かるだろう」「今回の攻撃は別の形で戦争を終わらせたが、あまりにも痛烈だった」と述べた。

トランプ氏は、大型の特殊貫通弾（バンカーバスター）を用いた米国の攻撃で、中部フォルドゥの地下核施設を「壊滅させた」と執拗（しつよう）に主張している。

米メディアによると、国防総省傘下の国防情報局（DIA）の初期評価は、米国による攻撃は、イランの核開発計画を数か月後退させたにすぎず、トランプ氏が主張するような完全破壊ではないと結論付けている。

米軍によるイラン核施設攻撃を受け、トランプ氏は12日間続いたイラン・イスラエル紛争の停戦が実現したと発表した。

1945年8月6日、米国は広島にウラン原爆を投下して壊滅的な被害をもたらした。爆発と被爆の影響で同年末までに14万人が死亡した。米国はその3日後、長崎にプルトニウム原爆を投下。同年末までに、約7万4000人が死亡した。同年8月15日、日本は降伏した。

• トランプ大統領がイスラエルとイランの戦闘を12日間で終わらせた

• 今回の攻撃は強烈

• この勝利が戦闘を終わらせた

• この例は広島と長崎に原爆を投下して第二次世界大戦を終わらせたことと同じだ

• 原爆投下は正しい判断

イラン国会 IAEAへの協力停止する法案可決 核施設の被害状況が注目されるなか

アメリカなどの攻撃を受けたイランの核施設の被害状況が注目されるなか、イランの国会は25日、IAEA＝国際原子力機関との協力を停止する法案を可決しました。

イラン国会の議長は、「IAEAは核施設への攻撃に対し、表面的な非難さえもしていない」と批判したうえで、「核施設の安全が保証されるまで、協力を停止する」と表明しています。ロイター通信によりますと、具体的には、IAEAによる核施設への監視カメラの設置や査察、核開発に関する報告などを停止するということです。

ただ、実際に協力を停止するためには、ペゼシュキアン大統領をトップとする最高安全保障委員会の承認が必要です。協力停止が実行されれば、核開発をめぐるアメリカなどとの協議にも影響が出る可能性もあります。



- イラン国会はIAEAへの協力を停止する法案を可決
- IAEAは核施設への攻撃に対して非難しない
- 核施設の安全が確保されるまで協力をしない
- 監視カメラの設置 査察 報告などに協力しない



- 核開発を続行するという表明である
- アメリカとの協議はどのようなのだろうか

国連憲章の中の戦争

- 国連憲章 第1条1項
- 国際の平和及び安全を維持すること。そのために、平和に対する脅威の防止及び除去と侵略行為その他の平和の破壊の鎮圧とのため有効な集団的措置をとること並びに平和を破壊するに至る虞のある国際的の紛争又は事態の調整又は解決を平和的手段によって且つ正義及び国際法の原則に従って実現すること。
- 第2条4項
- すべての加盟国は、その国際関係において、武力による威嚇又は武力の行使を、いかなる国の領土保全又は政治的独立に対するものも、また、国際連合の目的と両立しない他のいかなる方法によるものも慎まなければならない。

アメリカの強引なやり方

- 世界平和を実現するために設立された国際連合
- 憲章の最初の部分に戦争のことが書かれている
- 国連安全保障理事会にも問うことなく攻撃した
- 同盟国などにも何の通達もなく攻撃した



- 世界最大級の軍事力を持つアメリカが**国際法**や**国連憲章**を無視して戦闘行為を行った
- 力でねじ伏せるという方法を自ら実践してしまった

バンス副大統領のSNSでの投稿

- アメリカの今回の行為は外交ドクトリン(教義)である
- ①明確にアメリカの利益を定義
- ②利益達成のため積極的に交渉
- ③必要であれば圧倒的な力を行使

まやかしの正義



- 自国の利益を優先して力による平和を実現した
- ロシアのウクライナ侵攻や台湾への中国の軍事行動を肯定することになってしまう

アラブ社会の中のイランの立場

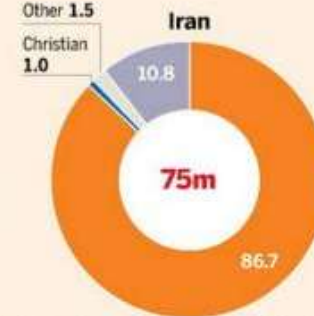
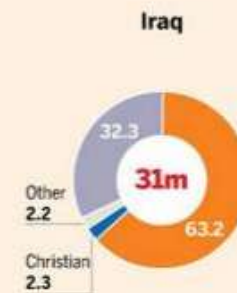
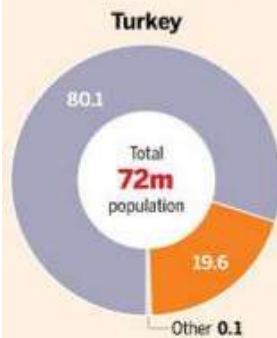
- イランはイスラム教シーア派の大国
- サウジアラビアはイスラム教スンニー派の国
- 宗派の対立はイランの立場を考える時のポイント



Middle East religions

% of population (2008-09 estimate)

Shia* Sunni Wahhabi/Salafi Christian Other



* Includes gnostic Alawites and Alevites

Source: Based on work by Dr Michael Izady at gulf2000.columbia.edu

FT graphics

アラブ社会の中のイランの立場

- イランはイスラム教シーア派の大国
- サウジアラビアはイスラム教スンニー派の国
- 宗派の対立はイランの立場を考える時のポイント
- イラク レバノン がシーア派が多い国である
- シリアも実権を握っていたのがシーア派であった
- レバノンは武装組織ヒズボラが活動している
- シリアは政変が起きた
- ヒズボラもイスラエルによって壊滅状態
- イランを助けてくれる勢力はイエメンのフーシ派だけ

アメリカとの間で攻撃しないという約束をしていた

イランを支持してくれるのは

- 石油の輸出という面でイタリア フランス ドイツとの関係は改善されていた
- > 核開発問題ではイランには否定的な対応をする
- 中国 ロシア インドもイランを支持する立場
- 中国 ロシア > 上海協力機構に加盟している
- 貿易量では中国が輸出入で1・2位を占める
- BRICSの一員としての関係もある
- 今回のイスラエルの攻撃に対しては直接支援は無し
- > 短期間に集中して攻撃をしたのが功を奏す

北朝鮮とイランは何が違うのか

北朝鮮



- 50基の核弾頭保有と推定
- 2006～2017年に6回の核実験
- 核拡散禁止条約（NPT）に1985年に加入、1993年脱退
- 国連安全保障理事会決議と米国の制裁対象

イラン



- 核弾頭無し・非核保有国
- 核実験の実施経験無し、ウラン濃縮など核開発中
- NPT加盟国（1970年加盟）
- 国連安全保障理事会決議と米国の制裁対象

出典 朝鮮日報

- アメリカはイランを空爆した
- 自国を守る自衛権の発動
- 北朝鮮については外交交渉を続けている
- よほど北朝鮮の方が自衛権を発動する理由になるはず
- 韓国政権の北朝鮮対応が異なったので動けず
- 核搭載可能ミサイル保有も

北朝鮮の核施設をどうするのか

- アメリカは北朝鮮の核開発拠点を把握している
- 北朝鮮の後見として中国やロシアがいることも大きい
- もし北朝鮮を攻撃した時には報復が行われる
- 韓国や日本に向けた短・中距離弾道弾、アメリカに向けた長距離弾道弾を発射してくる
- 北朝鮮が攻撃を受ければ放射能など核関連物質が拡散し多くの人命被害が発生する可能性
- > 金正恩総書記はイラン空爆を鋭意注視し対応戦略を検討中だろう

- ネタニヤフ氏への国内評価高まる…イランへの攻撃成功とみなされ、選挙に打って出るとの観測も
- イスラエルのベンヤミン・ネタニヤフ首相に対し、国内の評価が高まっている。パレスチナ自治区ガザでの戦闘長期化で国民の間に反発が広がっていたが、イランの核施設に対する先制攻撃を行い、懸案だったイランの「脅威」の除去に成功したとみなされているからだ。
- 総選挙に打って出るとの観測も出ている。「我々はこの勝利で差し迫った脅威を取り除き、イスラエルの永続を確かなものにした」
- ネタニヤフ氏は25日の閣議で、イランへの攻撃をこう自賛した。ネタニヤフ氏が各地を視察すると、「ビビ（ネタニヤフ氏の愛称）、イスラエルの王」とのかけ声が上がる。普段はネタニヤフ氏に批判的な主要紙ハアレツも26日付で、ネタニヤフ氏を称賛する著名なコラムニストの記事を載せた。
- ネタニヤフ氏は、イランが核兵器を持つことになれば、「イスラエルの存亡の危機だ」と長年警鐘を鳴らしてきた。イランとの戦争を12日間で圧倒して終え、中東での軍事的優位を確立したと評価されている。
- 民間の調査機関「民主主義研究所」が19日に公表した世論調査では、イランへの攻撃を支持するかどうかの問いにユダヤ人の82%が賛成。アラブ系の賛成は11%だった。
- 今回の攻撃成功でネタニヤフ氏の支持率が回復
 - イラン攻撃支持はユダヤ系の82%が賛成
 - それ以前は支持率低迷
 - この余波を受けてネタニヤフ首相は総選挙に出るかもしれない
 - 今やれば23→31に議席を伸ばすか
 - ガザ問題がどうなるかによって不安もある

アメリカ国内問題

クオモ前NY州知事、マムダニ氏に敗北ー市長予備選第1ラウンド

米ニューヨーク市長選に向けた民主党予備選の投開票が24日行われ、クオモ前ニューヨーク州知事（67）がクイーンズ地区選出のマムダニ州議員（33）に敗北したと認めた。クオモ氏は同日夜、支持者を前に「今夜はわれわれの夜ではなかった」と述べ、「マムダニ議員の賢く、素晴らしい、影響力のある選挙戦を称賛したい。今夜は彼の夜だ。彼は勝利に値する。勝ったのは彼だ」と語った。

ニューヨーク市選挙管理委員会の暫定結果によると、開票率95%を超えた時点で、マムダニ氏は優先順位付き投票の第1ラウンドで43.5%の票を獲得し、クオモ氏の36.4%を上回った。3位は市会計監査官ブラッド・ランダー氏で11.4%。これは正式な結果ではまだない。市の優先順位付き投票制度では得票率が50%を上回る候補が出た時点で勝者と宣言される。各ラウンドで得票数の最も少ない候補が脱落し、その候補に投票した有権者の第2希望が残りの候補に再配分される。このプロセスは過半数の票を獲得する候補が出るまで繰り返される。次回の投票集計ラウンドは7月1日に予定される。クオモ氏は声明で、優先順位付き投票で出てくる数字を全て確認し、分析する方針を示しており、11月の本選で無所属候補として再出馬する可能性も示唆した。

- ニューヨーク市長民主党予備選挙で新人が優勢
- イトゝ系イスラム教徒のマムダニ氏
- 民主党左派の支持を受けた
- 前知事クオモ氏有力と見られたがセクハラで失脚
- 現職のアダムズ氏が共和党寄りになっている
- 民主党が強い地盤だけにどのような結果になるかを注目

民主党支持率の復活？

- この結果で民主党の支持が全米で復活というわけではない
- 今回の予備選ではSNSを活用して若者の支持を得た
- 市営バスの無料化 一部賃貸住宅での家賃凍結等
- 当選した時に実現できるかが問題
- 民主社会主義を提唱する左派勢力
- トランプ大統領は「社会主義者がやってきた危険だ」
- クオモ氏も選挙戦に真剣に取り組む姿勢を示した